## 本養成講座に関する「研修ハンドブックにおける必要な知識・技術と履修項目」

| 視座      |                                 | 必要な知識技術と履修項目                                       | 左内容を扱う<br>養成講座  |
|---------|---------------------------------|--|---|
| Ι 体制づくり | I 学校と地域の連<br>携・協働に関する<br>知識     | ① 新しい教育政策(チームとしての学校等)とこれからの学校に関する知識                | 令和3年度<br>第1回  |
|         |                                 | ② 学校・家庭・地域の連携・協働の意義                                | 令和4年度<br>第2回  |
|         |                                 | ③ 生涯学習・地域学校協働活動に関する知識                              | 令和6年度<br>第 I 回  |
|         | 2 協働活動のシス<br>テム構築に関する<br>知識・技術  | ④ 社会に開かれた教育課程の実現に向けた教育課程内外を通じた地域学校協働活動の推進に関する知識・技術 | 令和3年度<br>第 I 回  |
|         |                                 | ⑤ 計画・予算及び活動の評価に関する知識・技術                            | 令和4年度<br>第2回  |
|         |                                 | ⑥ 研修会等の企画・運営に関する知識・技術                              | 令和6年度<br>第1回  |
| ロ 関係づくり | 3 情報の収集・提<br>供・発信に関する<br>知識・技術  | ⑦ 情報収集に関する知識・技術                                    | 令和3年度<br>第2回  |
|         |                                 | ⑧ 情報の提供・発信に関する知識・技術                                | 令和5年度<br>第 I 回  |
|         | 4 コーディネート<br>機能の充実に関す<br>る知識・技術 | 多様な主体との連携・協働に関する知識・技術                              | 令和3年度<br>第2回  |
|         |                                 | ⑩ コーディネートの技法                                       | 令和5年度<br>第 I 回  |
| 目活動づくり  | 5 協働活動の支援<br>に関する知識・技<br>術      | ① コミュニケーションの基礎                                     | 令和4年度<br>第 I 回  |
|         |                                 | ② ファシリテーションの基礎                                     | <ul><li>令和5年度</li><li>第2回</li><li>令和6年度</li><li>第2回</li></ul> |
|         | 6 学習プログラム の企画・評価に関<br>する知識・技術   | <ul><li>③ 学習プログラムの意義と内容(アクティブラーニング等)</li></ul>     | 令和4年度<br>第 I 回  |
|         |                                 | <ul><li>⑭ 地域の教育資源を活かした学習プログラムの企画·評価</li></ul>      | 令和5年度<br>第2回  |
|         |                                 | ⑤ 地域づくりに向けた学習プログラムの意義と企画                           | 令和6年度<br>第2回  |